ユーエックス エフ　シーエル　ユーエックス エフ　シーダブル
UX-F50CL / UX-F50CW
かんたん取り付けガイド

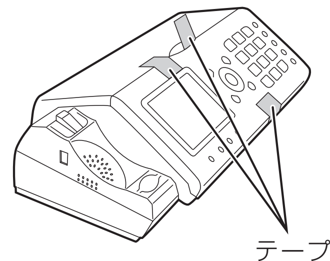
SHARP

インクリボンの確認・記録紙のセットについては、取扱説明書をご覧ください
インクリボンの確認（☞22ページ）
記録紙のセット（☞26ページ）

このたびは普通紙コピーファクシミリ「UX-F50CL/UX-F50CW」をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この「かんたん取り付けガイド」では、設置のしかたや基本的な設定のしかたをご説明しています。

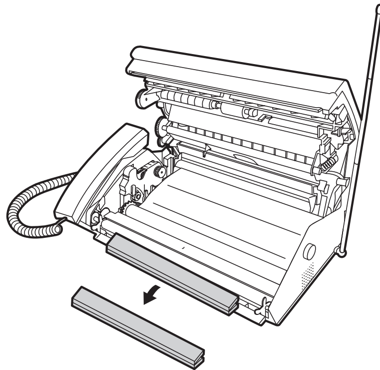
親機の準備をしましょう

1 テープをはずす（3ヶ所）

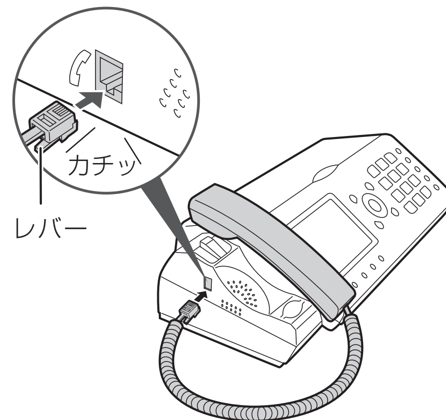


2 保護材を取り除く

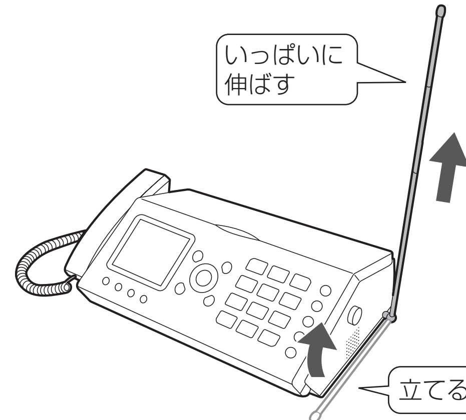
●操作パネルを開けると、保護材が外れます。



3 受話器コードを取り付ける

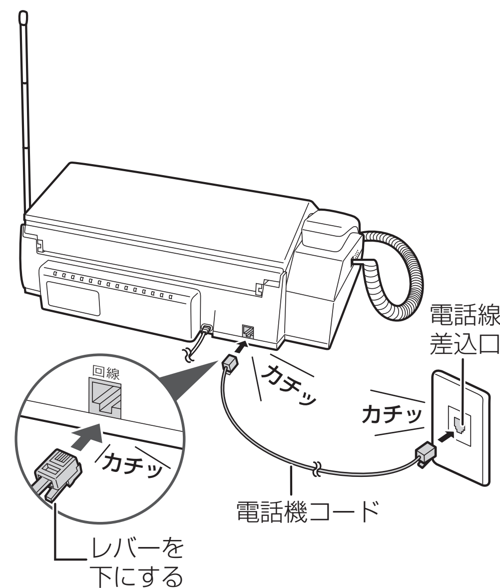


4 アンテナを立てて伸ばす

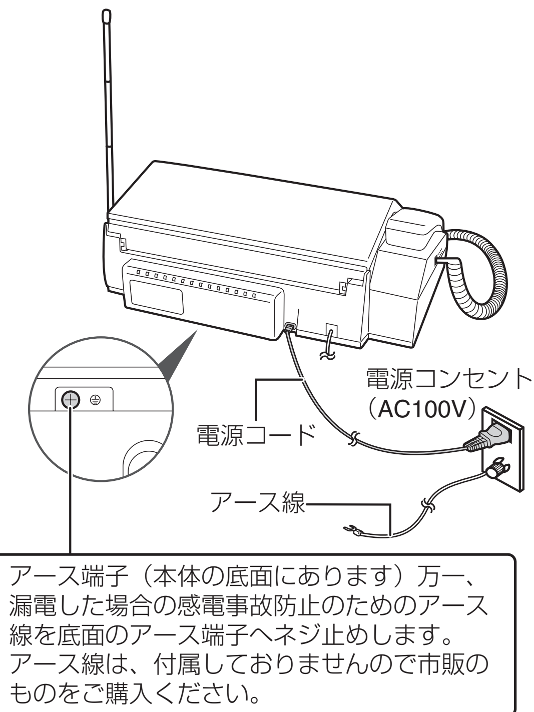


5 電話機コードをつなぐ

●必ず、電話機コードを電源コードより先につないでください。
逆の順番でつなぐと、8 で回線種別が正しく設定されません。



6 電源コードをつなぐ



アース端子（本体の底面にあります）万一、漏電した場合の感電事故防止のためのアース線を底面のアース端子へネジ止めします。アース線は、付属しておりませんので市販のものをご購入ください。

7 日付・時刻を設定する

1 （決定/FAXスタート）を押す

2 ダイヤルボタンで日付を入れる
●年は西暦年の下２桁を入れます。

3 ダイヤルボタンで時刻を入れる
●時刻は24時間制で入れます。

4 （決定/FAXスタート）を押す

8 お使いの回線の種類を判別し、回線種別が自動的に設定される

●10PPSの回線を使われているときは、手動で設定してください（☞ 右記「手動で回線種別を合わせる」）。
●回線種別を検出できなかったときは、自動的に20PPSに設定されます。
●ご利用の回線種別が分からないときは、最寄りのNTTへお問い合わせください。

ADSL をご利用のときは

（接続のしかたは取扱説明書の 19 ページをご覧ください）

●ADSLをご利用のときは、回線種別が正しく合わないことがあります。ご契約されている回線種別をご確認のうえ、下記「手動で回線種別を合わせる」の設定をしてください。
●設定後、117、177などVoIP通話でない番号への発信ができることを確認します。

手動で回線種別を合わせる

20PPSに設定するときは	○（登録）▶ 1 4 1 ▶ ○停止
トーン（プッシュホン）に設定するときは	○（登録）▶ 1 4 2 ▶ ○停止
10PPSに設定するときは	○（登録）▶ 1 4 3 ▶ ○停止
もう一度自動で回線種別を設定するときは	○（登録）▶ 1 4 4 ▶ ○停止

●ADSLをご利用のときは、電話の音量が大きくなりすぎる場合があります。こんなときは、下記のとおり「TA対応」を「TA接続」に設定してください。

TA対応

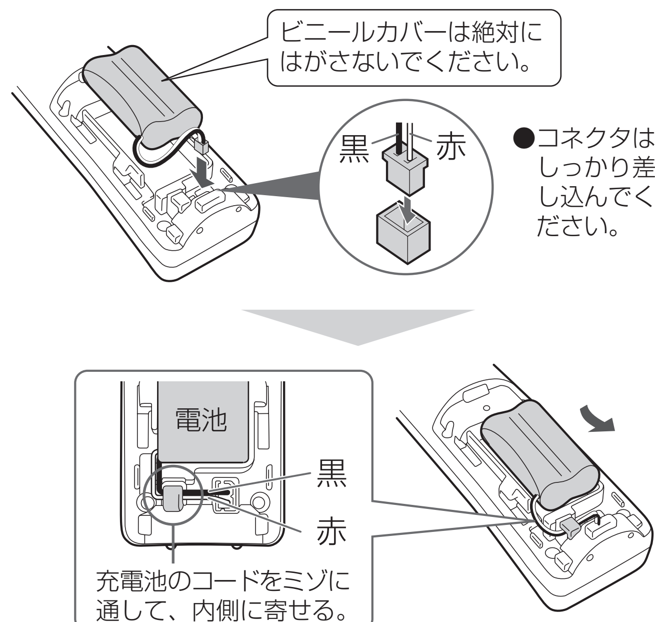
「TA接続」に設定する

1 ○（登録）を押す
2 ＃ を４回押す
3 3 2 と押す
4 ○（停止）を押す

裏面につづく→
Printed in Malaysia
TCADH3855XHZZ

子機の準備をしましょう

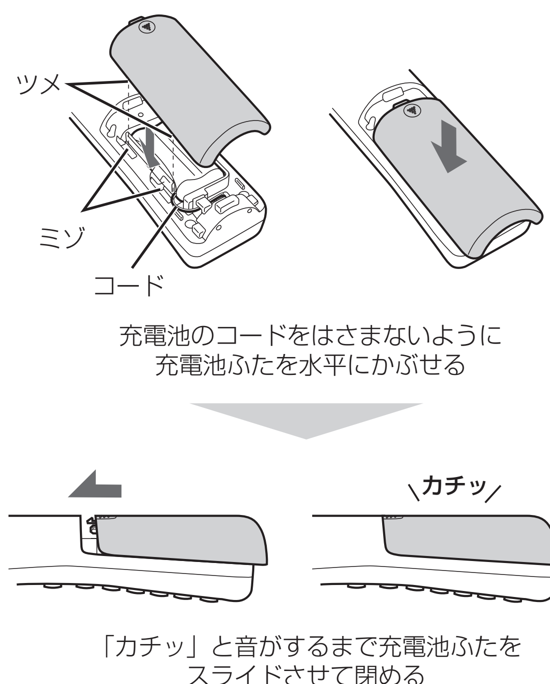
1 充電池のコネクタを接続して充電池を入れる





⚠警 告 充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

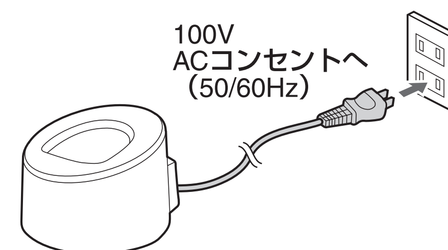
2 充電池ふたを取り付ける



充電池のコードをはさまないように
充電池ふたを水平にかぶせる

「カチッ」と音がするまで充電池ふたを
スライドさせて閉める

3 電源コードをコンセントに差し込む

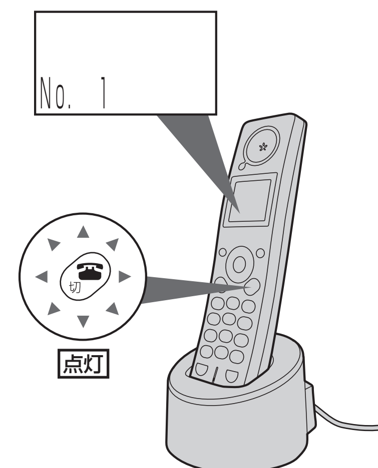




⚠注 意

●充電器の上にコインやクリップなどの金属物を置かないでください。金属物が熱くなることがあり、やけど、けがの原因となります。
●磁力線がでていますので、磁気に弱い物を近づけないでください。キャッシュカード、テレホンカード、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど使えなくなることがあります。

4 充電器に置いて充電する



10時間以上充電してください。

親機の着信音量を変える/鳴らさないようにする

親機に電話がかかってきたときの音量を、5段階に調節できます。また、「切」に設定することもできます。
はじめは3段階目になっています。

親機の着信音量を変えるときは

受話器を置いた状態で



を押す

●はじめに1回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと音量を5段階に変えることができます。

「切」に設定するときは

受話器を置いた状態で



を5秒以上

(「ピー」という音が鳴るまで)押し続ける

●液晶ディスプレイに 着信音 切 が表示されます。
●もう一度押すと着信音を鳴らす設定になります。

親機の受話音量を変える

親機での通話中に、受話器から聞こえる音量を、5段階に調節できます。
はじめは2段階目になっています。

1 受話器を取る

2 

を続けて押す

●はじめに1回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと音量を5段階に変えることができます。

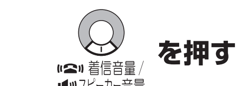
親機のスピーカー音量を変える

親機のスピーカーから聞こえる音量を、5段階に調節できます。
はじめは3段階目になっています。

1 

を押す

2 「ツー」という音が聞こえているときに



を押す

●はじめに1回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと音量を5段階に変えることができます。

3 設定が終わったら



を押す

子機の着信音量を変える/鳴らさないようにする

子機に電話がかかってきたときの音量を、2段階(大/小)に調節できます。また、「キリ」に設定することもできます。
はじめは「ダイ」になっています。

1 (機能)**を押し、**(◎)**で「チャクシンオンリョウ」を選ぶ**

2 (機能)**を押す**

3 (◎)**で音量を選ぶ**

4 (機能)**を押す**

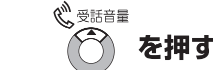
子機の受話音量を変える

子機での通話中に、受話口から聞こえる音量を、3段階(標準/大/特大)に調節できます。
はじめは「標準」になっています。

1 (通話)**を押す**

●子機を耳に当てて、「ツー」という発信音が出ていることを確認します。

2 発信音を聞きながら



を押す

●押すたびに **標準↔大↔特大** の3段階に設定できます。(音を聞きながら設定してください。)

子機のスピーカー音量を変える

子機のスピーカーから聞こえる音量を、2段階(標準/大)に調節できます。
はじめは「標準」になっています。

1 

を押す

2 「ツー」という音が聞こえているときに



を押す

●押すたびに **標準↔大** と変わります。(音を聞きながら設定してください。)